

奴国（なこく）・伊都国（いとこく）とは？

奴国と伊都国は、今から約2000年前に福岡市を中心とする一帯に存在していた弥生時代の「クニ」であり、中国の歴史書にたびたび登場します。福岡市博物館に展示されている国宝金印「漢委奴国王」は、後漢の光武帝から奴国王へと賜られたもので、国際社会に認められた証でもありました。伊都国には、平原遺跡や三雲南小路遺跡をはじめとする「王墓」が存在しており、その出土品は国際性に富む内容でした。国際交流の窓口は奴国から伊都国へと時代とともに移り変わっていきます。

奴国から伊都国へと駆け抜ける！！

福岡マラソン コースマップ



伊都国

奴国

福岡市博物館開館25周年記念特別展・対外交流史VI

平成27年 10月17日[土]~12月13日[日]

新・奴国展

●開館時間：午前9時30分～午後5時30分（入館は午後5時まで）
 ●月曜日休館 11月23日[月・祝]は開館、翌24日[火]休館。
 【観覧料】一般1,200円(1,000円) 高大生800円(600円)

— ふくおか創世記 —

制作：新・奴国展実行委員会 福岡マラソン実行委員会

